

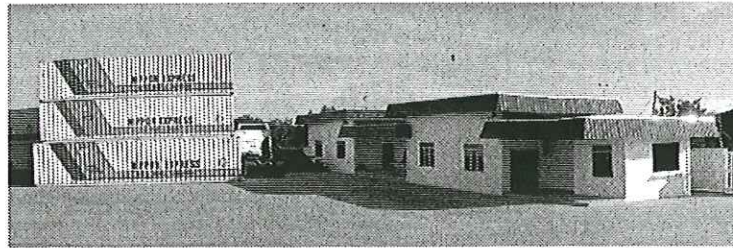
輸送経済

THE YUSO-KEIZAI

第2816号 昭和24年4月23日 (第三種郵便物認可)

10/7

平成20年
(2008)
(火曜日)
週刊



国境付近に自社施設

マレーシア
日通 タイ入国迅速に

マレーシア日本通運 籍トラックからマレーシア (重松秀明社長) はこの ア籍トラックへの貨物の 子会社である日通トラ ほど、タイとの国境付近 積み替えが必要になる。 ンスポートサービスが自 社専用の積み替え施設を ンベサールにトラック積 国する時と同じ。 開設。

み替え作業施設である これまで積み替え作業 「パダンベサール事務 を現地の協力会社に委託 所」写真IIを開設した。 していたが、日通だけで 日系物流企業で初めて。 なく、他社の積み替えも タイからマレーシアの 同時に行っており、待ち 国境に入るとき、両国の 時間が発生。 作業品質の 法制面の違いから、タイ 向上も課題だった。